

琉球大学学術リポジトリ

与那演習林の植物 (II) : 樹木検索誌(農学部附属演習林)

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学農学部 公開日: 2008-02-14 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 新里, 孝和, 諸見里, 秀宰, Shinzato, Takakazu, Moromizato, Shusai メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/4448

与那演習林の植物(Ⅱ)

樹木検索誌

新里孝和*・諸見里秀宰**

Takakazu SHINZATO and Shusai MOROMIZATO : Flora of "YONA"
experimental forest of University of the Ryukyus (II)
Keys to the woody plants

緒言

前報(I)で樹木目録を報告した。続いて樹木を識別するため検索表を作成したので報告する。一般に、顕花植物の種類を識別するには、花や果実を必要とするが、しかしそれはいつでも見られるものではなく、時期はごく限られる。葉は普通年中見られ、落葉樹では、その樹木の周辺で容易に得られる。従って本報告では識別を容易にするため樹木の栄養器官(葉、幹、枝、芽など)、特に葉によって類別できるようにし、花や果実は一切とり入れなかった。

記載方法は、木本シダ類、針葉樹、広葉樹は、一般に知られているので、それを最初にI群、II群、III群と大別した。以下はA1—A2, B1—B2, C1—C2, ……と普通の配列法にし、同科、同属の種、または異なる科、属でもモッコクとオキナワシキミなど識別し難いものはできるだけ列を隣合わせるようにした。ヤマモガシ、ヤマモモ、イスノキなど全縁と鋸歯縁と両方の形態を示すものは、配列を繰返した。()内は、科名、属名、同属の種数、配列記号を順に記し、()以下が同科同属であることを示す。検索した種について、特に花や果実が得られる場合は更に参考文献を照合すればより識別が容易となろう。本報告は、前報の樹木目録の中の造林、栽培種を除いた演習林及び与那部落周辺に産する木本植物の検索表である。学名、和名は前報に従った。

終りに本報告をまとめるにあたり琉大理工学部教授、初島住彦博士にいろいろ御教示いただいた。ここに深く謝意を表する。

I群 羊歯植物 (P.404)

茎は高さ1~10m, 表面に不定根を密布し、中心柱を有する。葉は茎の先端に叢生し、2~3回羽状複葉で大きく、長さ1~4m, 葉柄には通常鱗片と刺を有する。

II群 針葉樹 (P.404)

常緑の高木または小高木、葉は単葉または1回羽状複葉で、針形~線形~卵形、葉身は中肋のみか、

* 琉球大学農学部付属演習林

** 琉球大学農学部林学科

琉球大学農学部学術報告, 20: 403~422 (1973)

縦に平行する葉脈を有する。

Ⅲ群 広葉樹 (P.404)

タケ類およびヤシ類などの単子葉樹木類も、便宜上広葉樹類として取扱った。

幹は竹稈または竹稈でない、常緑または落葉性の低木～高木、葉は単葉または複葉で、普通幅は広く、網状脈を有する。

演習林産木本植物検索表

I群. 羊歯植物。 (CYATHEACEAE, *Cyathea*, 3, A1-A2)

- A1. 葉柄は黒紫色で光沢があり、小羽片は羽裂しない、葉長1—2 m、茎の高さ1—2 m。 *C. podophylla* オニヘゴ
- A2. 葉柄は黄色または淡褐色、小羽片は羽裂する。
- B1. 葉印は著しく、裂片は小羽軸に達し、全縁、葉長3—4 m、茎の高さ10 m。 *C. lepifera* ヒカゲヘゴ
- B2. 葉切は著しくなく、裂片は小羽軸に達しない、鋸齒縁、葉長1—2 m、茎の高さ1—5 m。 *C. spinulosa* ヘゴ

II群. 針葉樹。

- A1. 葉は針形。 (PINACEAE, *Pinus*, 1) *P. luchuensis* リュウキウマツ
- A2. 葉は針形でない。
- B1. 葉は羽状複葉で長さ50—150 cm。 (CYCADACEAE, *cycas*, 1) *C. revoluta* ソテツ
- B2. 葉は単葉。 (PODOCARPACEAE, *Podocarpus*, 2, C1—C2)
- C1. 葉は楕円状披針形で、対生、葉脈は縦に20~30本平行する。 *P. Nagi* ナギ
- C2. 葉は狭披針形—広線形で、互生、葉脈は不明 *P. macrophylla* イヌマキ

III群. 広葉樹。

- A1. 幹は竹稈で、葉は平行脈がある。 (GRAMINEAE) (A2—p. 404)
- B1. 稈は密に束生し、竹の皮は脱落性。 (*Bambusa*, 2, C1—C2)
- C1. 枝は各節から多数出る、葉は両面無毛、肩の毛は発達する。 *B. glaucescens* ホウライチク
- C2. 稈は若い時に紅色地に縦の縞があつてのち帯黄白色地に緑縞がある。 *B. glaucescens* Alphonso Karri スオウチク
- B2. 稈は通常疎生、まれに束生し、竹の皮は宿存性、葉は両面無毛、肩の毛は○、または時として存在し長さ5—6 mm。 (*Pleioblastus* 1) *P. linearis* リュウキウチク
- A2. 幹は竹稈でなく、葉脈は多く網状、稀に平行脈がある。
- B1. 葉は大きく約1 m、またはそれ以上。 (B2—p.405)
- C1. 葉は単葉で線状披針形、葉縁と下面中肋上に鋭い刺歯を有する。 (PANDANACEAE, *Pandanus*, 1) *P. tectorius* アダン
- C2. 葉は単葉または複葉、単葉は線状披針形でない。 (PALMAE)
- D1. 単葉、掌状円形、葉柄は長さ150~180 cmで長い逆刺を2列に配列する。 (*Livistona* 1) *L. chinensis subglobosa* ビロウ
- D2. 羽状複葉、長さ3 m内外、 (*Arenga*, 1) *A. tremula Engleri* クロツグ

B2. 葉は長さ 1 m 以下。

C1. 葉は単葉 (C2—P.420)

D1. 葉は互生。 (D2—P.415)

E1. 茎は蔓性。 (E2—P.406)

F1. 葉は全縁。 (F2—P.406)

G1. 葉は掌状脈。

H1. 葉柄の基部付近より一對の巻ひげを出す。 (LILIACEAE)

I1. 葉は洋紙質で、茎は葉、枝とともに緑色を呈し、ほとんど稜角はない、無刺、葉は長さ 5—18cm。 (*Heterosmilax*, 1) … *H. japonica* カラスギバサンキライ

I2. 葉は革質、または薄い革質、茎はほとんど緑色を呈さない、有稜、無刺または刺を散生する。 (*milax* 3, J1—J2)

J1. 葉縁は肥厚する。長さ 5—12cm。 …………… *S. nervo-marginata* ササバサンキライ

J2. 葉縁は肥厚しない。

K1. 葉は落葉性、茎は無刺またはほとんど無刺、鋭脚～円脚、まれに切脚、葉は長さ 4—10cm。 …………… *S. china Kuru* オキナワサルトリイバラ

K2. 葉は常緑性、茎は太い刺を散生する、円脚～浅心脚、葉は長さ 5—13cm。 …………… *S. bracteata* サツマサンキライ

H2. 巻ひげはない。

I1. 葉は楕形。 (MENISPERMACEAE, *Stephania*, 1) …………… *S. japonica australis* コバノハスノハカズラ

I2. 葉は楕形をなさない。

J1. 葉の上面は無毛、下面は軟毛を多少密布し、葉脈はそれほど凸出しない、歪状心脚～浅心脚～円脚、長さ 1—3.5cm。 (PIPERACEAE, *Piper*, 1) …………… *P. Kadsura* フウトウカズラ

J2. 葉の上面は有毛、後やゝ無毛、下面は密軟毛を布く、葉脈は著しく凸出、葉脚は深く湾入する、長さ 6—15cm。 (ARISTOLOCHIACEAE, *Aristolochia*, 1) …………… *A. liukiensis* リュウキュウマノスズクサ

G2. 葉は掌状脈をなさない。

H1. 樹液は乳質で、托葉を有する (MORACEAE, *Ficus*, 3, I1—I2)

I1. 葉は卵状長楕円形で長鋭尖頭、下面は通常無毛、長さ 5—12cm。 …………… *F. sarmentosa nipponica* イタビカズラ

I2. 葉は広卵形～卵状楕円形で、鈍頭またはやゝ鋭頭鈍端、

J1. 葉は長さ 4—10cm、下面は灰白色で脈の外は無毛、葉柄は長さ 1.5—2cm。 …………… *F. pumila* オオイタビ

J2. 葉は長さ 1—5cm、下面に開出する褐色の短毛を布く、葉柄は長さ 0.5—1cm。 …………… *F. stipulata* ヒメイタビ

H2. 樹液は乳質でない、托葉はないか、小形または針状の托葉がある。

I1. 小形または針状の托葉を有する、葉の下面で側脈は明らかで平行に並び、葉縁に達する。 (RHAMNACEAE, *Berchemia*, 2, J1—J2) (I2—p.406)

J1. 葉は半常緑で長さ 0.7—1.8cm。 …………… *B. lineata* ヒメクマヤナギ

J2. 葉は落葉性で長さ 25—6cm。 …………… *B. racemosa stenosperma* ナガミクマヤナギ

- I2. 托葉は0。葉の下面で側脈は不明か、明らかで葉縁に達しない。(EL-AEAGNACEAE, *Elaeagnus*, 2, J1-J2)
- J1. 葉の下面に赤銅色の鱗片を密布する。……………*E. glabra* ツルグミ
- J2. 葉の下面は銀灰色または銀色。……………*E. Thunbergii* タイワンアキグミ
- F2. 葉は全縁でない。
- G1. 葉と対生した巻ひげを有する。(VITACEAE)
- H1. 葉は心状円形で3~5裂、ときとして深裂、下面は灰白色または赤褐色の綿毛を密布する。長さ4—15cm, (*Vitis*, 1) ……………*V. ficifolia* エビズル
- H2. 葉は広卵形で3~5裂、下面は淡色で脈上に微毛ある外は無毛、長さ6—12cm, (*Ampelopsis* 1)……………*A. brevipedunculata Hancei* テリハノブドウ
- G2. 巻ひげはない。
- H1. 葉は落葉性、
- I1. 托葉は0。葉縁は硬点に終る疎な低鋸齒縁となる。葉長6—13cm, (ACTINIDIACEAE, *Actinidia*, 1) ……………*A. rufa* ナシカズラ
- I2. 托葉は小形、小枝は褐色または帯紫褐色で灰白色の皮目が著しい、葉長7—11cm, (CELASTRACEAE, *Celastrus*, 1)……………*C. Kusanoi* オオバツルウメモドキ
- H2. 葉は落葉性でない
- I1. 枝または葉柄に刺がある、托葉を有する。(ROSACEAE, *Rubus*, 3, J1-J2)
- J1. 葉は広卵形~卵円形で長さ7~20cm, 下面で葉脈は著しく凸出し、綿毛を密布する。……………*R. Sieboldii* ホウロクイチゴ
- J2. 葉は卵形で長さ5—10cm, 下面で葉脈はそれほど凸出しない。
- K1. 刺を散生する、葉は不斉歯牙縁で不登生枝では下面に灰白色の綿毛を密布する。……………*R. Swinhoei* タイワンウラジロイチゴ
- K2. 無刺またはときとして葉柄上に刺を有する。葉は歯牙状鋸齒縁で、下面脈上に微毛を散生する。……………*R. Grayanus* リュウキュウイチゴ
- I2. 無刺、托葉は0。葉は長さ5—13cmで無毛、中央部以上に1~2個の微凸状の細牙状鋸齒がある。(MAGNOLIACEAE, *Kadsura*, 1)……………*K. japonica* サネカズラ
- E2. 茎は蔓性でない。
- F1. 葉は落葉性、すなわち1年以上宿存しない。(F2—P.407)
- G1. 小枝に刺がある。葉は長さ9~25cmで掌状に7~9裂する。(ARALIACEAE, *Kalopanax*, 1) ……………*K. pictus lutchuensis* リュウキュウハリギリ
- G2. 小枝に刺はない。
- H1. 葉は掌状脈で、ときとして3~5裂する。(H2—p.407)
- I1. 葉身の基部に2個の密腺がある。葉は長さ10—20cmで多くは3尖裂する。(EUPHORBIACEAE, *Mallotus*, 1) ……………*M. japonicus* アカメガシワ
- I2. 密腺はない。
- J1. 樹液は乳質、葉は通常3行脈で若木では種々に深裂する、葉長6—15cm, (MORACEAE, *Morus*, 1) ……………*M. australis* シマグワ
- J2. 樹液は乳質でない。
- K1. 掌状脈は5~7行脈。(K2—p.407)
- L1. 葉は3~5浅裂し、下面に星毛を散生する。(MALVACEAE) (L2—p.407)
- M1. 葉は長さ3—9cm, 多少鋸齒縁で鋸齒の先は鋭い、密毛を有する。

- (*Urena*, 1) *U. lobata* オオバボンテンカ
- M2. 葉は長さ7—20cm, 鈍鋸齒縁, 星毛を密布する。(Hibiscus, 1) ...
..... *H. mutabilis* フヨウ
- L2. 葉は裂けず, 下面に星毛はない, 脈腋に毛束を有する。(FLACOURTIACEAE, *Idesia*, 1) *I. polycarpa* イイギリ
- K2. 掌状脈は3行脈で, 細脈ともに下面に凸出する。(ULMACEAE, *Celtis*, 1) *C. boninensis* クワノハエノキ
- H2. 葉は掌状脈がなく, 裂けない。
- I1. 葉は全縁, またはほとんど全縁。
- J1. 葉身の基部付近に2個の密腺があり, 下面は青白色, 葉長10—15cm.
(EUPHORBIACEAE, *Sapium*, 1) *S. japonicum* シラギ
- J2. 葉身の基部付近に密腺はない。
- K1. 樹液は乳質, 葉は倒卵形または倒卵状長楕円形, 長さ10—20cm.
(MORACEAE, *Ficus*, 1) *F. erecta* イヌビワ
- K2. 樹液は乳質でない。
- L1. 葉は2列配列をなし, 托葉がある。(EUPHORBIACEAE)
- M1. 小枝は基部がふくれ, 葉を互生し, 一見羽状複葉のようである, 長さ1—3cm. (*Breynia*, 1) ... *B. officinalis* オオシマコパンノキ
- M2. 小枝の基部はふくれず, 羽状複葉のようでない。
- N1. 葉は長さ6—15cm, 葉柄は長さ約0.6cm, 両端はとがる。(Phyllanthus, 1) *P. indicus* アカハダコパンノキ
- N2. 葉は長さ2.5—8cm, 葉柄は長さ0.1—0.3cm, 円頭または鈍頭。
(Glochidion, 1) *G. obovatum* カンコノキ
- L2. 葉は2列配列をなさず, 托葉は0。
- M1. 葉は長さ4—6cm, 黄緑色(5行脈?), (OLACACEAE, *Schoepfia*, 1) *S. jasminodora* ボロボロノキ
- M2. 葉は長さ5—15cm, 黄緑色でない。
- N1. 葉柄は長さ1.5—2.5cm, 葉の下面は灰白色を呈し, 細脈は両面ともほとんど凸出しない。(EBENACEAE, *Diospyros*, 1)
..... *D. japonica* シナノガキ
- N2. 葉柄は長さ0.5—1m, 葉の下面は灰白色を呈さない, 細脈は両面とも多少凸出する。(STYRACACEAE, *Styrax*, 1)
..... *S. japonicus* エゴノキ
- I2. 葉は全縁でない, 長さ7—10cm, 下面の脈腋に微毛を有する(RHAMNACEAE, *Rhamnella*, 1) ... *R. franguloides inaequilatera* ヤエヤマネコノチチ
- F2. 葉は常緑性, すなわち1年以上宿存する。
- G1. 葉は全縁またはほとんど全縁。(G2—P.411)
- H1. 葉は楕形, 3—5主脈, 長さ10—25cm (EUPHORBIACEAE, *Macaranga*, 1)
..... *M. tanarius* オオバギ
- H2. 葉は楕形でない。
- I1. 葉は掌状脈。(I2—p.408)
- J1. 小枝はやゝ扁平で稜が著しい, 緑色, 葉は両端がとがり, 長さ7.5—15cm
(MENISPERMACEAE, *Cocculus*, 1) ... *C. laurifolius* コウシュウウヤク
- J2. 小枝は稜をなさないか, やゝ4角形。

- K1.** 樹液は乳質, 葉は長さ5~11cmで全面ざらつく。(MORACEAE, *Ficus* 1) *F. Ampelas* ホソバムクイヌビワ
- K2.** 樹液は乳質でない。
- L1.** 葉は3~5行脈, 3~5裂し, 葉を揉んでも芳香はない, 長さ7~12cm, 葉柄は長さ2~10cm, (ARALIACEAE, *Dendropanax* 1) *D. trifidus* カクレミノ
- L2.** 葉は3行脈で分裂しない, 葉は揉めば芳香がある, 葉柄は長さ3cm以下, (LAURACEAE)
- M1.** 葉は枝は輪生状につく。(Neolitsea 2, N1-N2)
- N1.** 葉は長さ8~18cm, 幼時は下面に褐色の毛を密布するが後無毛, 革質, 葉柄は長さ2~3cm, ...*N. sericea* シロダモ
- N2.** 葉は長さ5~12cm, はじめから毛はない, 薄い革質, 葉柄は長さ0.8~1.5cm, *N. aciculata* イヌガシ
- M2.** 葉は枝に輪生状につかない。(Cinnamomum 3, N1-N2)
- N1.** 葉は長さ4~5cm, 葉縁は多少内曲し, 楕円形~倒卵状楕円形, *C. Doederleinii* シバニツケイ
- N2.** 葉は長は6~14cm,
- O1.** 葉は先端が尾状にのび, 上面は緑色で光沢があり, 下面は多少灰白色, 長楕円状披針形, *C. Sieboldii* ニツケイ
- O2.** 葉は先端から多少凸出し, 上面はやゝ褐青色, 下面は灰青色, 卵状長楕円形~卵形~披針形, ... *C. japonicum* ヤブニツケイ
- I2.** 葉は掌状脈をなさないか, 葉脈は不明,
- J1.** 樹液は乳質,
- K1.** 托葉は0, 葉は下面に赤褐色の絹毛を密布する。長さ, 5~10cm, (SAPOTACEAE, *Planchonella*, 1) *P. obovata* アカテツ
- K2.** 托葉を有し, 葉は両面とも無毛または下面脈上に毛に毛がありざらつく。(MORACEAE, *Ficus*, 4. L1-L2)
- L1.** 葉は下面脈に毛を有しざらつく, 長さ15~25cm, 葉柄は長さ1~4cmで錆色の微毛を散生する。.....*F. benguetensis* ハルランイスビワ
- L2.** 葉は両面とも無毛で平滑。
- M1.** 葉の基部は円形, 長柄で3cm以上, 葉長10~15cm, *F. superba japonica* アコウ
- M2.** 葉の基部は円形でない, 短柄で2cm以下。
- N1.** 葉は長さ8~15cm, 有尾鋭尖頭で側脈は8~10対, *F. virgata* ハマイヌビワ
- N2.** 葉は長さ5~8cm, 鈍頭~広鋭頭, 側脈は多数で最下の1対を除き平行する。..... *F. microcarpa* ガジュマル
- J2.** 樹液は乳質でない。
- K1.** 葉は枝端に束生, または輪生状につく。(K2-p.409)
- L1.** 葉脈は両面, または下面で明らか。(L2-p.409)
- M1.** 成葉の上面か下面または葉柄は有毛, 粗毛縁をなす。(ERICACEAE, *Rhododendron* 3, N1-N2)
- N1.** 葉は枝端に2~3個輪生状につく, 長さ3~7.5cm, 鋭尖頭また

- は短鋭尖頭, *R. Tashiroi* サクラツツジ
- N2.** 葉は枝端に多く束生する, 鋭頭または微凸端,
- O1.** 葉は長さ 3—10cm, 幅 1—3cm, 葉柄の長さ 0.5—1.5cm, 側脈は 6—7 対, *R. scabrum* ケラマツツジ
- O2.** 葉は長さ 2—4cm, 幅 0.6—1.7cm 葉柄は長さ 0.2—0.5cm, 側脈は 2—3 対, *R. Simsii* タイワンヤマツツジ
- M2.** 成葉は無毛, 粗毛縁でない,
- N1.** 葉脈は上面で凹入し, 葉を揉めば一種の悪臭がある。葉長 5—10cm, (PITTOSPORACEAE, *Pittosporum* 1) ... *P. tobira* トベラ
- N2.** 葉脈は上面でほとんど凹入せず, 葉は揉んでも悪臭はない, 葉長 6—12cm, 葉柄は長さ 3cm 以上, (EUPHORBIACEAE, *Daphniphyllum* 1) ... *D. glaucescens Teijsmannii* ヒメユズリハ
- L2.** 葉脈は両面で不明,
- M1.** 葉身に腺点を密布する,
- N1.** 腺点は肉眼で明らか, 葉は長さ 6—20cm, 葉柄は帯紅色で長さ 0.5—1cm, (RUTACEAE, *Skimmia*, 1) ... *S. japonica* ミヤマシキミ
- N2.** 腺点は肉眼で不明, 葉は長さ 5—12cm, 葉柄は帯黄緑色で長さ 1cm 位 (モッコクとの識別点—中肋は上面でやゝ凸出, 葉は倒披針形—倒卵状披針形, 鈍頭または短柄尖頭鈍端, 縁はやゝ肥厚する) (MAGNOLIACEAE, *Illicium*, 1)
..... *I. anisatum Masa-Ogatai* オキナワシキミ
- M2.** 葉身に腺点はない, 中肋は上面でやゝ凹入し, 葉は狭倒卵形, 鈍頭, 縁は肥厚しない, 長さ 6—8cm (THEACEAE, *Ternstroemia*, 1)
..... *T. japonica* モッコク
- K2.** 葉は枝端に束生, または輪生状につかない, すなわち幼条上にやゝ均等に散在する,
- L1.** 葉身に腺点を密布する,
- M1.** 葉脈は網状で, 下面で明らか, 葉は鋭頭または鈍頭で長さ 7—15cm, 倒披針形—倒卵状披針形, (MYRICACEAE, *Myrica*, 1)
..... *M. rubra* ヤマモモ
- M2.** 葉脈は網状でないか不明, (MYRSINACEAE)
- N1.** 側脈は縁の方へ平行にはしらないか不明,
- O1.** 葉は腺点が明らか, 長さ 6—18cm, 幅 1—4.5cm, (*Ardisia*, 1)
..... *A. crenata* マンリヨウ
- O2.** 腺点は肉眼でやゝ不明, 葉長 5—13cm, 幅 1.2—3.3cm, 葉柄は幼条とともに帯紫色, (*Myrsine*, 1) ... *M. Seguinii* タイミンタチバナ
- N2.** 側脈は縁の方へ平行にはしる, (*Ardisia*, 2, O1—O2)
- O1.** 葉は革質で, 側脈は鋭角に出てやゝ不明瞭, 長さ 3.5—18cm,
..... *A. Sieboldii* モクタチバナ
- O2.** 葉は洋紙質で, 側脈は 80° 位の角度でつき, 多数で明瞭,
..... *A. quinquegona* シシアクチ
- L2.** 葉身に腺点はない,
- M1.** 葉は下面で細脈不明で粉白色とならない, (M2—p.410)
- N1.** 葉は 2 列配列をなす, 葉長 7—10cm, (THEACEAE, *Cleyera*, 1)
..... *C. japonica* サカキ

N2. 葉は2列配列をなさない。

O1. 葉柄は通常暗紫色を呈し、中肋は上面で凸出しないか、やゝ凸出する、托葉を有する。(AQUIFOLIACEAE, *Ilex*, 3, P1-P2)

P1. 中肋は葉の上面で凸出しない。

Q1. 葉柄は長さ0.7~1.2cm, 葉は長さ5~8cm, 鈍頭, 鋭脚またはくさび脚, *I. integra* モチノキ

Q2. 葉柄は長さ1.5~2.5cm, 葉は長さ5~8cm, 鋭頭鈍端, 鈍脚, *I. rotunda* クロガネモチ

P2. 中肋は葉の上面でやゝ凸出する, 葉は長さ3~6cm, 葉柄1.4~0.7cm, *I. goshiensis* ツゲモチ

O2. 葉柄は暗紫色を呈さない, 中肋は葉の上面で著しく凸出する, 葉長3~8cm, 托葉0。(SYMPLOCACEAE, *Symplocos*, 1) *S. lucida* クロキ

M2. 葉は下面で細脈非常に明らか, または粉白色となる。

N1. 托葉, または托葉痕がある。

O1. 葉柄は短柄で0.5cm以下。

P1. 葉は2列配列, 革質または薄い革質, 無毛または有毛, (EUPHORBIACEAE)

Q1. 葉は鋭尖頭, 鋭脚または鈍脚, 薄い革質, 披針形で長さ5~10cm, (*Antidesma*, 1) *A. japonicum* ヤマヒハツ

Q2. 葉は鋭頭または鈍頭, 歪鈍脚~歪円脚, 革質, 長楕円形~卵状長楕円形, (*Glochidion*, 2, R1-R2)

R1. 葉の下面は粉白色, *G. acuminatum* ウラジロカンコノキ

R2. 葉の下面は粉白色でない, *G. zeylanicum* カキバカンコノキ

P2. 葉は2列配列をなさない, 硬革質で無稜, 長さ3~8cmで通常いぼ状の虫えいを生じる。(HAMAMELIDACEAE, *Distylium*, 1) *D. racemosum* イスノキ

O2. 葉柄は長さ1cm以上。

P1. 細脈は葉の上面で網状となり凹入する, 両面無稜, 葉は長さ8~14cm, 冬芽は1枚の芽鱗からなり黄褐色の柔毛を布く。(MAGNOLIACEAE, *Michelia*, 1) *M. compressa* オガタマノキ

P2. 細脈は葉の上面で不明が, やゝ平行に並び凹入しない, 無毛または有毛。(FAGACEAE)

Q1. 葉は下面粉白色, 縁は内曲しない, 長さ8~18cm, (*Quercus*, 1) *Q. Miyagii* オキナワウラジロガシ

Q2. 葉は下面帯褐銀灰色, 縁は内曲する, 長さ8~13cm, (*Lithocarpus*, 1) *L. edulis* マテバシイ

N2. 托葉または托葉痕がない。

O1. 冬芽は小形または不明, 裸芽または3~4個の外芽鱗からなる。

P1. 葉柄は0.6~1.0cmで基部は多少ふくれ, 溝がない, 中肋は両面で凸出する, 葉は無毛で長さ5~12cm。(PROTEACEAE, *Helicia*, 1) (P2-P.411) *H. cochinchinensis* ヤマモガシ

- P2. 葉柄は0.5~1.0, 5~10cmで基部はふくれるかふくれない, 中肋は上面でやゝ凸出するか, しない。
- Q1. 葉柄は長さ5~10cmで基部は急にふくれる, 溝がある, 葉は長さ8~11cm, (SABIACEAE, *Meliosma* 1)
..... *M. squamulata* ナンバンアワブキ
- Q2. 葉柄は長さ1cm位で基部はふくれない。
- R1. 側脈は5~7対で弓曲して上向する。小枝の髄は階段状, 樹皮は帯黒褐色でない, 葉は長楕円形~卵形で長さ6~9cm, (SAXIFRAGACEAE, *Itea*, 1)
..... *I. oldhamii* ヒイラギズイナ
- R2. 側脈は弓曲しない, 小枝の髄は階段状とならない, 樹皮は帯黒褐色。 (EBENACEAE, *Diospyros*, 2 S1-S2)
- S1. 葉は楕円形で通常幅は5~8cm, 葉柄は長さ1cm位で微毛を散生する。 ... *D. maritima* リュウキュウガキ
- S2. 葉は細長く幅は3~5cm, 葉柄は長さ0.5~1cmでやゝ無毛, *D. Morrisiana* トキワガキ
- O2. 冬芽は大形で顕著, 芽鱗を有する。 (LAURACEAE)
- P1. 冬芽は卵形で芽鱗は小枝とともに緑色, 無毛, (*Persea* 2, Q1-Q2)
- Q1. 葉は倒卵形~広倒披針形で, 先に急に凸出して鈍頭, 無毛, 長さ8~15cm, 樹皮は通常淡黄灰色,
..... *P. Thunbergii* タブノキ
- Q2. 葉は倒卵状長楕円形~披針形で尾状鋭尖頭, 初め下面に微毛がある, 長さ10~20cm, 樹皮は通常灰白色,
..... *P. japonica* アオガシ
- P2. 冬芽は長卵形~披針形で, 赤みがかゝた芽鱗をもつ, 有毛, (*Litsea* 2, Q1-Q2)
- Q1. 葉は下面は褐色の柔毛を密布する。縁は肥厚し内曲する, 長さ10~15cm *L. japonica* ハマビワ
- Q2. 芽は下面は多少微毛あるかない, 縁は肥厚しない, 長さ15~20cm, *L. acuminata* パリパリノキ
- G2. 葉は全縁でなく, 鋸歯縁,
- H1. 葉は掌状脈, (H2-p.412)
- I1. 葉は掌状に5~9裂する。概形は円形で心脚, 長さ15~35cm, (ARALIACEAE, *Fatsia*, 1)
..... *F. japonica* リュウキュウヤツデ
- I2. 葉は掌状に分裂しない。
- J1. 葉は楕形, 長さ10~25cm, (EUPHORBIACEAE, *Macaranga*, 1)
..... *M. tanarius* オオバギ
- J2. 葉は楕形でない。
- K1. 葉は円心形で下面に星毛を密布する, 長さ10~15cm, (MALVACEAE, *Hibiscus*, 1)
..... *H. tiliaceus* オオハマボウ
- K2. 葉は円心形でない, 星毛はない。
- L1. 葉は3~5行脈で上面は圧毛を布いてざらつき, 下面は絹毛を密布し帯淡緑銀灰色, 斜心脚, 長さ7~10cm, 中高木, (ULMACEAE, *Trema*, 1)
..... *T. orientalis* ウラジロエノキ
- L2. 葉は3行脈で両面無毛, または有毛, 斜心脚でない, 低木~小高木,

(URTICACEAE)

- M1. 低木, 葉は長さ 8—15cm で下面は白色, (*Boehmeria*, 1)
 *B. nivea nipponivea* カラムシ
- M2. 小高木, 葉は長さ 6—12cm で無毛, (*Villebrunea*, 1)
 *V. pedunculata* ハドノキ

H2. 葉は掌状脈でない

- I1. 高さ 30—50cm の草本状の亜低木, 幼条は葉柄, 葉の下面に黄褐色の長綿毛を
 密布する, 葉長 10—20cm, (GESNERIACEAE, *Rhynchotecom* 1)
 *R. discolor* ヤマビワソウ
- I2. 草本状の亜低木でない, 低木~高木,
 J1. 托葉または托葉痕がある。側脈または細脈はほとんどのものが明瞭。
 (J2—p.413)

- K1. 樹液は乳質, 葉は上面の平滑, 下面は脈上を除き無毛でざらつく, 長さ
 15—25cm, (MORACEAE, *Ficus*, 1) ... *F. benguetensis* ハルランイヌビロ
- K2. 樹液は乳質でない。

- L1. 葉の下面に鱗片を布し帯褐銀灰色, または鱗片はなく粉白色
 (FAGACEAE)

- M1. 葉の下面は帯褐銀灰色, 葉長 5—10cm, 葉柄は長さ 1—2cm,
 (*Castanopsis*, 1) *C. Sieboldii* イタジイ

- M2. 葉の下面は粉白色, (*Quercus*, 2, N1—N2)

- N1. 小枝は灰白色, 中肋は上面で凹入する, 葉柄は長さ 1—1.5cm 位
 で有毛, *Q. salicina* ウラジロガシ

- N2. 小枝は暗褐色, 中肋は上面で凹入しない, 葉柄は長さ 2—3cm
 で無毛, *Q. Miyagii* オキナワウラジロガシ

- L2. 葉の下面に鱗片はなく, また粉白色とならない。

- M1. 葉柄の上方に密腺がある, 葉は倒卵状楕円形, 長楕円形で長さ 10—
 15cm, (ROSACEAE, *Prunus*, 1) *P. Zippeliana* バクチノキ

- M2. 葉柄に密腺はない。

- N1. 中肋は葉の上面で凸出するかや>凸出し, 葉柄に溝はない。

- O1. 葉は細脈著しく, 粗鋸齒縁, (ROSACEAE, *Raphiolepis* 2,
 P1—P2)

- P1. 葉は細長く狭長楕円形~倒披針状長楕円形, 若枝には錆色の
 綿毛を密布する,
 ... *R. indica umbellata liukuensis* ホソバシヤリンバイ

- P2. 葉は楕円形~倒卵形まれに楕円形, 長さ 3—8cm,
 *R. indica insularis* オキナワシヤリンバイ

- O2. 細脈は著しくなく, 粗鋸齒縁をなさない。

- P1. 葉は厚革質で, 上端付近に 1—2 個の鋸齒がある。長さ 3—
 8cm で通常いぼ状の虫えいを生じる。(HAMAMELIDACEAE,
Distylium, 1) *D. racemosum* イスノキ

- P2. 葉は革質で波状鋸齒縁をなす, 長さ 6—12cm, 通常落下前に
 紅葉する。(ELAEOCARPACEAE, *Elaeocarpus* 1)
 *E. sylvestris* ホルトノキ

- N2. 中肋は葉の上面で凹入し, 葉柄に溝がある。

- O1. 葉柄は 3cm 位で長く, 上端部は急に少しふくれる。葉は長さ

- 7—10cm, (ELAEOCARPACEAE, *Elaeocarpus* 1)
 *E. japonicus* コバンモチ
- O2.** 葉柄は2cm以下, 上端部はふくれない。
- P1.** 葉柄は2cm位で帯紫色でない, 葉は硬革質で, 倒卵状長楕円形~狭長楕円形, 長さ6—10cm, (ROSACEAE, *Photinia*, 1) *P. Wrightiana* シマカナメモチ
- P2.** 葉柄は約1.5cm以下で, 通常帯紫色, 葉は革質, 小枝は有稜, (AQUIFOLIACEAE, *Ilex* 3, Q1-Q2),
- Q1.** 葉の下面に腺点を密布する。葉柄0.3~0.6cm, 葉は倒披針形または楕円形, 長さ4—5cm, ... *I. Mutchagara* ムツチャガラ
- Q2.** 葉の下面に腺点はない。
- R1.** 葉は倒卵形~倒披針形, まれに楕円形, 鈍頭, 円頭または凹頭まれに広短鋭尖頭, 長さ3—7.5cm,
 *I. Iiukiensis* リュウキュウモチノキ
- R2.** 葉は楕円形~長楕円状楕円形, 尾状鋭尖頭, 長さ4—8.5cm, *I. Warburgii* オオシイバモチ
- J2.** 托葉または托葉痕がない, 側脈または細脈は明らか, または多くのものは不明瞭。
- K1.** 側脈または細脈は不明またはやゝ不明。 (K2—P.414)
- L1.** 高さ1m位の低木, 葉身に腺があるか, なくて波状鋸齒縁。(MYRSINACEAE)
- M1.** 葉は明らかに腺がある, 倒披針形~倒狭卵形, 長さ6—18cm, (*Ardisia*, 1) *A. crenata* マンリョウ
- M2.** 葉に腺はない, 楕円形~長楕円形, 短鋭尖頭, 長さ3—15cm, (*Maesa*, 1) *M. tenera* シマイズセンリョウ
- L2.** 低木でない, 多くは微鋸齒縁。
- M1.** 葉は2列配列をなし, 凹頭または凹頭でない。(THEACEAE)
 (M2—p.414)
- N1.** 一年枝は有稜またはやゝ有稜で無毛または多少伏毛を有する, 葉先はほとんど凹頭, 中肋は葉の上面で凹入する。(Eurya, 4, O1-O2)
- O1.** 小枝は著しく有稜でジグザグに曲る, 葉は硬い革質で長さ4—7cm, *E. zigzag* クニガミヒサカキ
- O2.** 小枝は多少有稜でジグザグに曲らない, 葉は革質
- P1.** 葉は楕円状長楕円形~長楕円状広披針形, 縁は反曲しない, 長さ3—8cmで無毛, *E. japonica* ヒサカキ
- P2.** 葉は倒卵形~倒披針形, 縁はときとして反曲する。長さ2—7cmで下面中肋上またはときとして全体に伏毛有,
 *E. emarginata* ハマヒサカキ
- P2'.** 基本種に比し葉は小さい,
 *E. emarginata minutissima* マメヒサカキ
- N2.** 1年枝は稜がない, 有毛または無毛, 葉先はほとんど凹頭でない, 中肋は葉の上面で凹入しないか凹入する。
- O1.** 中肋は葉の上面で凹入する, 葉は長楕円状倒披針形~長楕円形または倒披針形, 鋭尖頭, 下面は長い絹毛を密に布く, 長さ5—8cm, (*Adinandra*, 1)
 *A. ryukyuensis* リュウキュウナガエサカキ
- O2.** 中肋は葉の上面で凹入しない, 葉は倒披針形をなさない。

(Camellia 3, P1-P2)

- P1.** 小枝, 葉は無毛, 葉は卵形~楕円形, 急鋭尖頭, 長さ5—10cm, *C. japonica* ヤブツバキ
- P2.** 小枝, 葉は有毛。
- Q1.** 葉は長さ2—3.5cm, 幅0.7~1.5cm, 上面は中肋をのぞき無毛, 下面無毛, 葉柄は長さ0.1cmで有毛,
..... *C. lutchuensis* ヒメサザシカ
- Q2.** 葉は長さ4—8cm, 幅1~3cm, 両面中肋上に斜上短粗毛有.....
..... *C. Sasanqua* サザンカ
- M2.** 葉は2列配列をなさない, 凹頭でない。
- N1.** 小枝は密毛を布くか, 無毛で有稜, または無毛無稜の場合は中肋は葉の上面で凹入する。(SYMPLOCACEAE, *symplocos* 7, O1-O2)
- O1.** 幼条, または1年枝は密毛を布く。
- P1.** 小枝は有稜で, 髓は階段状, 1年枝は常に銹色の綿毛を密布する。葉は長さ7.5~15cmで下面は多少灰白色,
..... *S. stellaris* ヤンバルミミズバイ
- P2.** 小枝は無稜, 髓は階段状でない。
- Q1.** 葉は上面中肋上に毛がある。下面ははじめ毛を散生するが後無毛またはやゝ無毛, 長さ2~4.5cm, 葉柄は有毛,
..... *S. microcalyx* アマシバ
- Q2.** 葉は両面無毛, 長さ4~6cm, 葉柄は無毛, または溝に微毛がある, *S. okinawensis* リュウキュウハイノキ
- O2.** 1年枝は無毛, 幼条は無毛または微毛を有する, 葉は両面無毛。
- P1.** 中肋は葉の上面で著しく凸出する。小枝は黄緑色で有稜, 葉は長さ3—8cm, *S. lucida* クロキ
- P2.** 中肋は葉の上面で凸出しないかやゝ凸出する, 小枝は無稜, または有稜。
- Q1.** 側脈は3—6対でやゝ不明, 中肋は葉の上面で凹入する。
- R1.** 葉は革質, 疎な微鋸齒縁, 短鋭尖頭鈍端, 長さ3~11cm,
..... *S. confusa* ミヤマシロバイ
- R2.** 葉は薄い革質, 鈍鋸齒縁は疎でない, 短鋭尖頭, 長さ5~8cm (小枝は黄緑色で有稜),
..... *S. liukiensis* アオバナハイノキ
- Q2.** 側脈は10—12対でやゝ不明。中肋は葉の上面で凹入しない, 葉は急鋭尖頭, 長さ4—10cm (小枝は紫灰色で有稜),
..... *S. prunifolia* クロバイ
- N2.** 小枝は無毛またはときとして先端部に微毛がある。無稜, 中肋は葉の上面で凹入しない。
- O1.** 葉は長さ10cm内外, 縁は低い鈍鋸齒縁または波状縁, 葉柄は長さ1.5~2.5cm (THEACEAE, *Schima*, 1)
..... *S. Wallichii liukiensis* イジュ
- O2.** 葉は長さ2—5cm, 縁は微鈍鋸齒縁, 葉柄は長さ0.5~0.6cm, (METACHLAMYDEAE, *Vaccinium*, 1) ... *V. Wrightii* ギーマ
- K2.** 側脈と細脈は明らか。
- L1.** 葉の下面は有毛。
- M1.** 葉の下面と葉柄に褐毛を密布する。葉は倒披針形で上半部は疎鋸齒縁, 長さ10—20cm, (SABIACEAE, *Meliosma*, 1)

- *M. rigida* ヤマビワ
- M2.** 葉の下面は中肋上に粗毛を散生するほか無毛，縁は長い褐毛を有する微凸状微鈍鋸齒縁。長さ3—7.5cm。(ERICACEAE, *Rhododendron*, 1) *R. Tashiroi* サクラツツジ
- L2.** 葉の下面または両面とも無毛，
- M1.** 葉の下面に腺点を密布する，葉は鋭頭または鈍頭，漸尖脚，長さ7—1.5cm。(MYRICACEAE, *Myrica*, 1) *M. rubra* ヤマモモ
- M2.** 葉の下面に腺点を密布しない。
- N1.** 中肋は葉の上面で凸出する。
- O1.** 葉の下面中肋上に微少な腺点がある。葉脈は亀甲状でない。葉は長さ2.5—6cm，葉柄は8.2—0.4cmで基部はふくれない。(ERICACEAE, *Vaccinium* 1) *V. bracteatum* シヤシャンボ
- O2.** 葉の下面中肋上に腺点はない，葉脈は亀甲状，葉は長さ5—12cm，葉柄は0.6—1cmで基部は多少ふくれる。(PROTEACEAE, *Helicia*, 1) *H. cochinchinensis* ヤマモガシ
- N2.** 中肋は葉の上面で凸出しない。
- O1.** 小枝の髄は階段状で，若枝は微毛を散生する。葉は長さ6—9cm，側脈は5—7対弓曲して上向する。(SAXIFRAGACEAE, *Itea*, 1) *I. oldhamii* ヒイラギズイナ
- O2.** 小枝の髄は階段状でなく，無毛またははじめ多少有毛。
- P1.** 葉縁は多少微凸状の腺に終る細鋸齒を有する，葉は長楕円形～倒披針状長楕円形，長さ8—13cm。(SYMPLOCACEAE, *Symplocos*, 1) *S. glauca* ミミズバイ
- P2.** 葉縁は腺に終る細鋸齒でない。
- Q1.** 葉は短鋭尖頭でほとんど微凹端，側脈は両面とも明らかで6—7対。疎低鋸齒縁，長さ4—7.5cm 1年枝は淡褐色で無毛。(THEACEAE, *Tutcheria*, 1) *T. virgata* ヒサカキサザンカ
- Q2.** 葉は微凹端でない，側脈は上面でやゝ不明，3—6対。(SYMPLOCACEAE, *Symplocos*, 2, R1-R2)
- R1.** 葉は革質，疎な微鈍鋸齒縁，短鋭尖頭鈍端，長さ3—11cm， *S. confusa* ミヤマシロバイ
- R2.** 葉は薄い革質低い鈍鋸齒縁は疎でない，短鋭尖頭，長さ5—8cm，小枝は黄緑色で有稜。 *S. lukiensis* アオバナハイノキ
- D2.** 葉は対生または輪生。
- E1.** 茎は蔓性または匍伏性の低木，(E2—P.416)
- F1.** 葉は全縁。(F2—P.416)
- G1.** 葉は十字対生，樹液は乳質，托葉は0，中肋は葉の上面で凹入する。(APOCYNACEAE) (G2—p.416)
- H1.** 小枝は無毛，葉は細脈やゝ不明，無毛，長さ5—14cm，葉柄は長さ1—1.5cmで無毛 (*Anodendron*, 1) *A. abfine* サカキカズラ
- H2.** 1年枝は有毛，葉は細脈明らか，有毛または無毛，葉柄は短柄で0.5cm位。(Trachelospermum, 2, I1-I2)
- I1.** 葉は倒卵状楕円形（～長楕円形），上面は無毛，下面ははじめ中肋上に微毛があるが後無毛，長さ4—5（3—10）cm。 *T. asiaticum lukiensis* リュウキュウテイカカズラ

- I2. 葉は狭楕円形(～楕円形), 有毛, 長さ4～8cm,
 *T. jasminoides pubescens* ケテイカカズラ
- G2. 葉は十字対生でない, 樹液は乳質でない, 托葉を有するか0, 中肋は葉の上面で
 凹入しない。
- H1. 托葉または托葉痕がある, 葉は有毛またはときとして無毛。(RUBIACEAE)
- I1. 葉は落葉性で揉めば悪臭がある, 托葉は小形で早落性, 葉は長さ4～10cm,
 葉柄1～5cm, (*Paederia*, 1) *P. scandens* ヘクソカズラ
- I2. 葉は常緑性で悪臭がない, 托葉は宿存性または早落性
- J1. 小枝は灰白色の皮目が著しい, 托葉は早落性, 3角形でつばめ尾状に2裂
 する, 葉は長楕円形～長楕円状楕円形, 急鋭尖頭, 長さ8～14cm, 葉柄1～
 1.7cmで多少有毛, (*Mussaenda*, 1) *M. larviflora* コロンカ
- J2. 小枝の皮目は不明, 托葉は2裂しない。
- K1. 付着根を有する。全株無毛, 托葉は早落性, 葉は卵形～楕円形, 長さ1
 ～5cm, 側脈は不明, (*Psychotria*, 1) *P. serpens* シラタマカズラ
- K2. 付着根はない, 托葉は宿存性。
- L1. 葉は小枝に対生して2列配列し, 一見複葉のようである。有毛, 毛
 縁, 長さ4～7cm, 側脈は4～5対, (*Cotlosapelta*, 1)
 *C. diffusum* ヒョウタンカズラ
- L2. 葉は複葉のようでない, 上面は無毛で光沢があり, 下面は無毛または
 微毛有, 長さ7cm位, 側脈は5対位で細脈ともに著しい, 托葉は筒状
 にゆかし枝を包む, (*Morinda*, 1) *M. umbellata* ハナガサノキ
- H2. 托葉は0, 葉は無毛。
- I1. 側脈は不明, 葉は長さ10～15cm, 披針形～楕円形または倒卵状長楕円形, 葉
 柄は長さ1～3cm, (SAXIFRAGACEAE, *Pileostegia*, 1)
 *P. viburnoides* シマユキカズラ
- I2. 側脈は明らか, 葉は長さ2.5～10.5cm, 卵形～狭卵形, 葉柄は長さ0.5～1.5m
 でときとして下部に緑毛がある, (CAPRIFOLIACEAE, *Lonicera*, 1)
 *L. affinis* ハマニンドウ
- F2. 葉は全縁でない。
- G1. 葉は3個ずつ輪生する, 卵形～狭卵形, 有毛, 微凸端, 長さ1.5～6cm, 匍伏性
 の低木, (MYRSINACEAE, *Ardisia*, 1) *A. pusilla* ツルコウジ
- G2. 葉は3個ずつ輪生しない, 無毛。
- H1. 小枝は緑色で4稜形, 葉は菱形状楕円形～凸状楕円形, 微鋸齒縁, 長さ3～7
 cm, (CELASTRACEAE, *Euonymus*, 1) *E. fungosus* アバタマユミ
- H2. 小枝は褐色で稜はない, 葉は披針形～楕円形または倒卵状長楕円形, 疎鋸齒
 縁, 長さ10～15cm, 側脈は不明, (SAXIFRAGACEAE, *Pileostegia*, 1)
 *P. viburnoides* シマユキカズラ
- E2. 茎は蔓性または匍伏性の低木でない。
- F1. 寄生植物, 葉は微細な鱗片状をなし, 突起する, (LORANTHACEAE,
Korthalsella 1) *K. japonica* ヒノキバヤドリギ
- F2. 寄生植物でない, 葉は鱗片状をなさない。
- G1. 葉は掌状脈, 托葉は0, (G2-p.417)
- H1. 高さ1m内外の低木, 葉は3～7行脈, (MELASTOMATACEAE)
- I1. 葉は革質, 剛毛を有する, 全縁, 長楕円形～卵状楕円形, 長さ8～10cm, 葉
 柄は1～2cmで剛毛を密布する, (*Melastoma*, 1) ... *M. candidum* ノボタン

- I2. 葉は薄い革質, または薄質, 無毛または有毛で剛毛でない全縁でない。
(*Bredia* 2, J1-J2)
- J1. 葉は薄い革質無毛, 3行脈, 疎な微鋸齒縁, 倒披針状長橢円形~長橢円形, 長さ4~9cm, 葉柄は長さ1~5cmで無毛。……………
…………… *B. okinawensis* コバノミヤマノボタン
- J2. 葉は薄質, 有毛, 5~7行脈, 硬毛に終る細牙齒縁, やゝ心脚, 卵形~狭卵形, 長さ4~10cm, 葉柄は長さ1~7cmで有毛。…*B. hirsuta* ハシカンボク
- H2. 低木でない, 葉は3行脈, (LAURACEAE, *Cinnamomum*, 3, I1-I2)
- I1. 葉は長さ4~5cm, 縁は多少内曲する。細脈は不明。……………
…………… *C. Doederleianii* シバニツケイ
- I2. 葉は長さ6~14cm, 縁は内曲しない, 細脈は明らかまたはやゝ明らか。
J1. 葉は先端が尾状にのび, 上面は緑色で光沢がある。下面は多少灰白色。…
…………… *C. Sieboldii* ニツケイ
- J2. 葉は先端から多少突出し, 上面はやゝ褐青色, 下面は灰青色。……………
…………… *C. japonicum* ヤブニツケイ
- G2. 葉は掌状脈でない, 托葉があるかまたは0。
- H1. 葉は全縁またはやゝ全縁。(H2→P.419)
- I1. 葉は落葉性。
J1. 托葉は大きく早落性, 葉は卵形~卵状橢円形, 急鋭尖頭, 円脚~浅心脚, 上面無毛, 下面有毛, 長さ5~10cm, 葉柄は3~6cmで無毛 (RUBIACEAE, *Adina*, 1) …………… *A. racemosa* ヘツカニガキ
- J2. 托葉は0, 葉は卵状3角形, 鋭尖頭, 長さ10~20cm, 葉柄は3~12cmで有毛。(VERBENACEAE, *Clerodendron*, 2, K1-K2)
- K1. 若枝は灰白色で短毛を密布する, 葉は上面は脈上をのぞき無毛, 下面は有毛…………… *C. trichotomum esculentum* ショウロウクサギ
- K2. 全体に毛が少ない。…………… *C. trichotomum yakushimense* アマクサギ
- I2. 葉は常緑性。
J1. 托葉または托葉痕がある。(J2→p.418)
- K1. 小枝は暗紫色を呈し, 無毛, 中肋と側脈は両面ともに凸出する, 葉は卵状橢円形~狭橢円形, 鈍頭, 急鋭尖頭, 長さ4~10cm, 葉柄は長さ0.7~1.2cm。(CELASTRACEAE, *Microtropis*, 1) …………… *M. japonica* モクレイシ
- K2. 小枝は暗紫色を呈さない, 無毛または有毛。(RUBIACEAE)
- L1. 葉は小枝ともに有毛, または小枝は無毛。(L2→p.418)
- M1. 小枝は灰褐色でやゝ扁4稜形, 粗毛を散生する, 葉は洋紙質で通常橢円形, 長さ10~15cm, 上面は無毛。(Tarenna, 1) …………… *T. gracilipes* ギョクシンカ
- M2. 小枝は灰褐色でない, 円形, 葉は一平面に配列する。(Lasianthus, 3, N1-N2)
- N1. 小枝は無毛またはやゝ無毛, 葉は長橢円状倒披針形, 尾状鋭尖頭, 鋭尖脚, 上面は無毛, 下面は脈上に微毛ある外は無毛, 長さ7~15cm, 葉柄は0.3~1.2cmで有毛。… *L. Fordii* タシロルリミノキ
- N2. 小枝は褐毛または黄褐色の開出した長毛を布く。
O1. 葉は長さ7~10cm, 橢円状長橢円形, 短鋭尖頭, 歪状浅心脚, 上面は辺縁をのぞき無毛, 下面は黄褐色の開出毛を密布する, 無柄またはやゝ無柄。…………… *L. Wallichii* マルバルリミノキ
- O2. 葉は長さ15~25cm, 長橢円状倒披針形~長橢円形, 鋭尖頭, 鋭脚, 上面は長褐毛を疎に下面は全面に密布する, 葉柄は太く1

- cm位で有毛。…………… *L. cyanocarpus* タイワンルリミノキ
- L2.** 葉は小枝ともに無毛、または小枝に多少微毛があるか幼部に短剛毛を密布する。
- M1.** 側脈と細脈はやゝ不明、側脈は3~5対。 (*Damnacanthus*, 3, N1-N2)
- N1.** 枝には長い刺がある。葉は卵形~狭卵形、長さ2~5cm、刺は通常0.5cm以下。……………
…………… *D. indicus intermedius parvispinus* ビシンジユズネノキ
- N2.** 全株無刺、またはごくまれに一部に微針を生ずる。
- O1.** 全株無毛、葉は長さ4~10cm、幅1.5~4.5cm、長楕円形~長楕円状楕円形、葉柄は0.2~0.7cm。……………
…………… *D. biflorus* リュウキュウアリドウシ
- O2.** 小枝は幼部に向上性の短剛毛を密布する、葉は長さ4~6 (~8) cm、幅0.9~3cm、卵状楕円形~披針形、葉柄は0.2~0.3cmで粗毛を散生する。……………
…………… *D. anustifolius luchuensis* オキナワアリドウシ
- M2.** 側脈または細脈とも明らか、側脈は4~9対。
- N1.** 葉は上下面とも細脈は不明、側脈は8~9対、葉は革質、長さ10~20cm、長楕円状倒披針形、長楕円形または長楕円状楕円形、短鋭尖頭、漸尖脚、葉柄は長さ1~2cm。 (*Psychotria* 1) ……………
…………… *P. rubra* ボチョウジ
- N2.** 細脈は下面で明らかまたはやゝ明らか。
- O1.** 側脈は4~5対、葉柄は長さ0.7~0.8cm、葉は8~17cmでうすい革質、長楕円状披針形~長楕円形、全株無毛。 (*Randia*, 1) ……………
…………… *R. cathioides* シマミサオノキ
- O2.** 側脈は5対以上。
- P1.** 側脈は5~8対で細脈は下面で著しい、小枝は扁円形で多少微毛がある、葉は長さ10~15cm、倒卵状長楕円形~長楕円形、葉柄長1~2cm。 (*Wendlandia*, 1) …… *W. formosana* アカミズキ
- P2.** 側脈は6~9対で細脈は下面で著しくない。
- Q1.** 托葉は合着し、柄内托葉で脱落的、葉は長さ6~15cm、長楕円状倒披針形~狭倒卵形、葉柄は0.3~1cm、 (*Gardenia* 1) …………… *G. jasminoides* クチナシ
- Q2.** 托葉は柄間托葉で広卵形、急鋭尖頭、葉は長さ7~12cm、長楕円形、葉柄は1~15cm。 (*Tricalysia* 1) ……………
…………… *T. dubia* ロミミズ
- J2.** 托葉または托葉痕がない。
- K1.** 若枝、小枝は4角形で有稜。 (K2—p.419)
- L1.** 中肋は葉の上面で凸出する、葉は革質まれに薄質~厚革質、長さ8~12cm、側脈は約15対でやゝ不明、葉柄は0.2~0.3cm、若枝は緑色で短毛を密布する。 (GUTTIFERAE, *Garcinia*, 1) …… *G. subelliptica* フクギ
- L2.** 中肋は葉の上面で凹入する、側脈は明らかまたはやゝ明らか。 (MYRTACEAE)
- M1.** 葉は長さ5~12cm、側脈は下面に著しく凸出し、細脈は明らか、鋭頭または鋭尖頭、円脚、若枝は有毛。 (*Psidium*, 1) ……………
…………… *P. Guajava* バンジロウ
- M2.** 葉は長さ2~4cm、側脈は細く羽状は平行に開出し細脈は不明、

- 円頭または鈍頭，急鋭脚。(Syzgium, 1) ... *S. buxifolium* アデク
- K2.** 若枝，小枝は4角形をなさない。
- L1.** 側脈と細脈は葉の下面で明らをまたはやゝ明らか。
- M1.** 葉柄は長さ0.2~0.5cmで有毛，葉は長さ3~7.5cm，下面は中肋上に伏した粗毛を散生する，中肋は上面で凹入する。(ERICACEAE, *Rhododendron* 1) *R. Tashiroi* サクラツツジ
- M2.** 葉柄は長さ1.5~8cmで無毛または多少有毛，葉は長さ6~17cm，中肋は両面に凸出する。(VERBENACEAE, *Premna* 1)
..... *P. corymbosa obtusibolia* タイワンウオクサギ
- L2.** 側脈と細脈は葉の下面で不明またはやゝ不明，小枝は多く皮目を散生する。(OLEACEAE)
- M1.** 小枝の皮目はほとんどないか散生し，著しくない，葉柄は2~3cmで長い(中肋は葉の上面で凹入する)，短柄(中肋は葉の上面で多少凸出する)または無柄。(Osmanthus 2, N1-N2)
- N1.** 葉は革質，長楕円形~楕円状長楕円形，長さ6~15cm，中肋は上面で凹入し，葉柄は2~3cm，... *O. marginatus* リュウキュウモクセイ
- N2.** 葉は硬い革質，倒披針形~長楕円状倒披針形，長さ5~7.5cm，中肋は上面で多少凸出し，葉柄は短柄または無柄，.....
..... *O. okinawensis* ヤナギバモクセイ
- M2.** 小柄の皮目は著しい，葉柄は長さ1cm内外，中肋は葉の上面でやゝ凹入する。(Ligustrum 2, N1-N2)
- N1.** 葉は1.5~5cm，卵形披針形，小枝は灰白色，.....
..... *L. liukiuense* オキナワイボタ
- N2.** 葉は2~10cm，楕円形~倒卵状楕円形または卵状楕円形，小枝は灰褐色，..... *L. japonicum* ネズミモチ
- H2.** 葉は全縁でない。
- I1.** 葉縁は長い褐毛を有する微凸状微鈍鋸齒縁，中肋は葉の上面で凹入する，葉は長さ3~7.5cm，楕円形~倒披針形，葉柄は0.2~0.5cmで有毛。(ERICACEAE, *Rhododendron*, 1) *R. Tashiroi* サクラツツジ
- I2.** 葉縁に長い褐毛はない，中肋は葉の上面で凹入しない。
- J1.** 葉は落葉性。(J2-p.420)
- K1.** 小枝は4稜形，葉は3個輪生する，葉は楕円形~倒卵形，長さ7~15cm。(CELASTRACEAE, *Euonymus*, 1) *E. Tanakae* コクテンギ
- K2.** 小枝に稜はない，葉は3個輪生しない。
- L1.** 葉柄は長さ2cm以上，無毛または短毛がある。(VERBENACEAE)
- M1.** 葉は両面無毛，広楕円形~楕円形または卵状長楕円形，長さ4~20cm，葉柄長2~3cm，(*Callicarpa*, 1)
..... *C. japonica luxurians* オオムラサキシキブ
- M2.** 葉は有毛，卵状三角形，長さ10~20cm，葉柄長3~12cm，(*Clerodendron*, 2, N1-N2)
- N1.** 若枝は灰白色で短毛を密布する，葉は上面は脈上をのぞき無毛，下面は有毛，... *C. trichotomum esculentum* ショウロウクサギ
- N2.** 全体に毛が少ない，.....
..... *C. trichotomum yakushimene* アマクサギ
- L2.** 葉柄は長さ1cm以下，粗毛を布く，葉は倒卵状披針形，長さ1.5~5

cm (SAXIFRAGACEAE, *Hydrangea*, 1)
 *H. scandens liukuensis* リュウキュウコンテリギ

J2. 葉は常線性。

K1. 細脈は葉の下面で明らかで、側脈間をやゝ平行する、托葉は0または葉柄に合着する。(CAPRIFOLIACEAE, *Viburnum*, 2, L1-L2)

L1. 葉の側脈は鋸歯に終る、小枝に皮目はないか不明、葉は楕円形~広楕円形または倒卵状楕円形で長さ6~16cm, 下面に腺点がある。.....
 *V. japonicum* ハクサンボク

L2. 葉の側脈は鋸歯に終らないで内曲する、小枝の皮目は明らか、葉は狭長楕円形~広倒卵形、長さ7~18cm, 下面に腺点はない。.....
 *V. odoratissimum Awabuki* サンゴジュ

K2, 細脈は葉の下面で不明またはやゝ明らかで側脈間を平行しない、托葉は小形。

L1. 茎は節で関節し、節の部分は急にふくらむ、葉は通常3~4個輪生し、楕円形~楕円状披針形、長さ5~15cm, 鋸歯縁。(CHLORANTHACEAE, *Sarcandra*, 1) *S. glabra* センリョウ

L2, 茎は節がない、葉は3~4個輪生せず、低い鈍鋸歯または疎鋸歯縁、(CELASTRACEAE, *Euonymus* 3, M1-M2)

M1. 小枝は4稜形、葉柄は長さ0.1~0.5cm,

N1. 葉はほとんど無柄か0.1~0.2cm, 葉は菱形状楕円形で長さ8~9cm, 有尾漸尖頭鈍端, 疎な低平鈍鋸歯縁。... *E. Tashiroi* ヤンバルマユミ

N2. 葉は明らかに柄があり、0.3~0.5cm, 葉は披針状長楕円形~披針形で長さ4~5cm, 長鋭尖頭, 疎鋸歯縁。.....
 *E. lutchuensis* リュウキュウマユミ

M2. 小枝は稜がなく、やゝ円形、葉柄は長さ0.8~1.5cm, 葉は倒卵形~楕円形、長さ3~6cm, 鈍頭または鋭頭, 鈍鋸歯縁,
 *E. japonicus* マサキ

C2. 葉は複葉。

D1. 葉は互生。(D2—P.421)

E1. 茎に刺がある。(E2—p.421)

F1. 茎は匍伏性か、高さ1m以下の低木 (ROSACEAE, *Rubus*, 2, G1-G2)

G1. 葉は3出複葉、小葉は倒卵形~倒卵状円形、長さ3~5cm, 下面に短白綿毛を密布する。.....
 *R. parvifolius* ナワシロイチゴ

G2. 葉は羽状複葉、小葉は5~9個、広披針形~卵形、長さ2~7cm, 上面中肋と下面脈上に伏毛があり後やゝ無毛。.....
 *R. rosaeifolius Maximowiczii* リュウキュウバライチゴ

F2. 茎は匍伏性でなく、蔓性か、高さ1m以上の小高木~高木。

G1. 葉は2回羽状複葉、長さ1m内外、小葉は卵形~狭卵形、長さ6~12cm。(ARALIACEAE, *Aralia*, 1) *A. elata* タラノキ

G2. 葉は2回羽状複葉でない、長さ1m以下、透明の点がある。(RUTACEAE, *Zanthoxylum* 3, H1-H2)

H1. 茎は蔓性、葉は長さ15~20cm, 小葉は11~23個、頂小葉は長楕円状披針形、長さ4~4.5cm,
 *Z. cuspidatum* ツルザンショウ

H2. 茎は蔓性でない。

I1. 葉は長さ30~80cm, 小葉は9~13対、長楕円形、長さ10cm内外、鋭尖頭,
 *Z. ailanthoides* カラスザンショウ

I2. 葉は長さ8~20cm, 小葉は6~11対、楕円状披針形~披針形、長さ1~2cm,

- 凹頭または漸尖頭凹端。…………… *Z. schiniifolium okinawens* シマイヌザンショウ
- E2.** 茎に刺はない。
- F1.** 葉は(3~)5個以上の小葉からなる掌状複葉。
- G1.** 茎は蔓性, 小葉は(3~)5(~7)個, 広楕円形~長楕円形, 長さ6~10cm。
(LARDIZABALACEAE, *Stauntonia*, 1) …………… *S. hexaphylla* ムベ
- G2.** 茎は直立性, 小葉は6~8個, 長楕円形, 長さ15~20cm, 全縁, 若木では往々裂ける
か粗鋸歯がある。(ARALIACEAE, *Schefflera*, 1) …… *S. octophylla* フカノキ
- F2.** 葉は3出, または羽状複葉。
- G1.** 葉は3出複葉。
- H1.** 茎は蔓性, 葉は常緑性, 頂小葉は長楕円形, 長さ10~13cm, 下面に圧短剛毛
を散生する。(LEGUMINOSAE, *Mucuna* 1) …… *M. Irukanda* イルカンダ
- H2.** 茎は直立性, 葉は落葉または常緑性。
- I1.** 小枝は赤褐色で皮目が著しい, 葉は葉柄ともに無毛, 落葉小高木, 小葉は披
針形, 卵形~狭卵形, 長さ8~12cm。(CAPPARIDACEAE, *Crataeva*, 1) ……
…………… *C. falcata* ギヨボク
- I2.** 小枝は赤褐色でなく皮目は不明, 葉または小葉柄に明らかに毛がある。
(LEGUMINOSAE,)
- J1.** 頂小葉は切頭または微凹頭, 線状倒披針形, 長さ1~2cm。(Lespedeza 1)
…………… *L. cuneata* メドハギ
- J2.** 頂小葉は鋭頭~円頭または微凹頭, 線状倒披針形でない, 長さ2cm以上。
(*Lesmodium* 3, K1-K2)
- K1.** 頂小葉は長さ2.5~3cm, 倒卵形, 円頭または微凹頭。……………
…………… *D. heterocarpon Buergeri* シバハギ
- K2.** 頂小葉は長さ5cm以上。
- L1.** 落葉低木, 頂小葉は長楕円状披針形, 長さ7~12cm, 葉柄は長さ3~
5cm, …………… *D. caudatum* ミソナオシ
- L2.** 常緑亜低木, 頂小葉は卵形~卵状楕円形, 長さ6~10cm, 葉柄は長さ
8cm位。…………… *D. leptopus* トキワヤブハギ
- G2.** 葉は奇数羽状複葉。
- H1.** 小葉縁は全縁, 葉は長さ2.5~3.5cm, 小葉は3~7対位, 長さ6~12cm。
(ANACARDIACEAE, *Rhus*, 1) …………… *R. succedanea* ハゼノキ
- H2.** 小葉縁は疎鋸歯縁, 葉は長さ30~40cm, 小葉は3~10対位, 長さ4~10cm。
(SABIACEAE, *Meliosma*, 1) …………… *M. rhoifolia* ヤンバルアワブキ
- D2.** 葉は対生。
- E1.** 茎は蔓性, 葉は3出, 小葉は卵形~卵状長楕円形, 長さ5~12cm, 3~5行脈, 葉
柄は長さ5~9cmで無毛。(RANUNCULACEAE, *Clematis* 1) ……………
…………… *C. Meyeniana* ヤンバルセンニンソウ
- E2.** 茎は蔓性でない。
- F1.** 葉は腺点を有し, 揉めば強烈な香がある, 全縁。(RUTACEAE)
- G1.** 葉は3出, 小葉は倒卵状または長楕円状倒披針形, 長さ8~9cm, 微凸頭,
(*Melicope* 1) …………… *M. triphylla* アワダン
- G2.** 葉は羽状複葉, 長さ20~20cm, 小葉は通常3~5対, 楕円状披針形, 長さ5
~10cm, 長鋭尖頭。(Evodia, 1) …………… *E. glauca* ハマセンダン

F2. 葉に腺点はなく、強烈な香はない。

G1. 小枝は扁円形で皮目がある。(OLEACEAE, *Fraxinus* 2, H1-H2)

H1. 小葉縁は全縁, 小葉は5~9個, 頂小葉は卵状披針形~披針状長楕円形, 長さ7~1.3cm, *F. Griffithii* シマトネリコ

H2. 小葉縁は鈍鋸齒縁, 小葉は5~7個, 頂小葉は長楕円状披針形~倒卵状長楕円形, 長さ7~13cm *F. insularis* シマタゴ

G2. 小枝は扁円形でなく, 皮目は不明。(STAPHYLEACEAE)

H1. 小葉は通常3個(まれに1または5個), 楕円形~長楕円形, 長さ7~15cm (*Turpinia* 1) *T. ternata* ショウベンノキ

H2. 小葉は7~11個, 卵状披針形, 長さ4~8cm, 葉は長さ20~30cm, (*Euscaphis*, 1) *E. japonica* ゴンズイ

Resume

The present paper is keys to the woody plants indigenous to Yona experimental forest of University of the Ryukyus and Yona village.

As pteridophytes, conifers and broad-leaved trees are generally known, they head the key for group I, II, and III, respectively. A key consists of a series of statements concerning contrasting characters in pairs. Each successive pair is subordinate to the preceding pair and each pair constitutes two branches of the key, for example A1-A2, B1-B2, C1-C2, The key is based upon the vegetative organs, such as buds, trunks, stems, branches, and the like.

This paper contains 209 species in total in which 4 subspecies, 23 varieties and 4 forms are included.

参 考 文 献

1. Bailey L. H. 1970 Manual of Cultivated Plants, Newyork, Cornell Univ.
2. 初島住彦 1971 琉球植物誌 沖縄 石橋印刷
3. ———, 天野鉄夫 1970 改訂沖縄植物目録 沖縄 石橋印刷
4. 北村四郎・岡本省吾 1965 原色日本樹木図鑑 大阪 保育社
5. 牧野富太郎 1968 新日本植物図鑑17版 東京 北隆館
6. 岡本省吾 1961 朝鮮智異山の植物目録 京大演報 31: 1~185
7. 迫 静男 1968 高隈演習林植物調査報告 鹿大広報 1: 38~125
8. 杉本順一 1966 日本草本植物総検索誌シダ編 大阪 六月社
9. ——— 1972 新日本樹木総検索誌 東京 井上書店
10. Walker, E. H. 1954 Important trees of the Ryukyu Islands, USCAR, Special Bulletin, No. 3
11. 山本由松・森 邦彦 1934 台湾産山茶科植物の種類の形態学的鑑識に就て シルビア 5 1: 24